



2018年9月21日
JR東日本仙台支社

第2回野蒜おかえりプロジェクト のびる収穫体験&BBQイベントを開催します!

JR東日本仙台支社では、6次産業化商品「仙台きなこシリーズ」の開発で連携した大豆生産者と地元企業、及び東松島市と共に、東日本大震災で甚大な被害を受けた野蒜地区の「今」を発信する「野蒜おかえりプロジェクト」に取り組んでいます。

今回、今年6月に開催した第1回の農作業体験イベントに続いて、「収穫と地域の食」に焦点を当てたイベントを開催します。

1 開催日時

9月29日(土) 10:30~15:00

2 実施内容

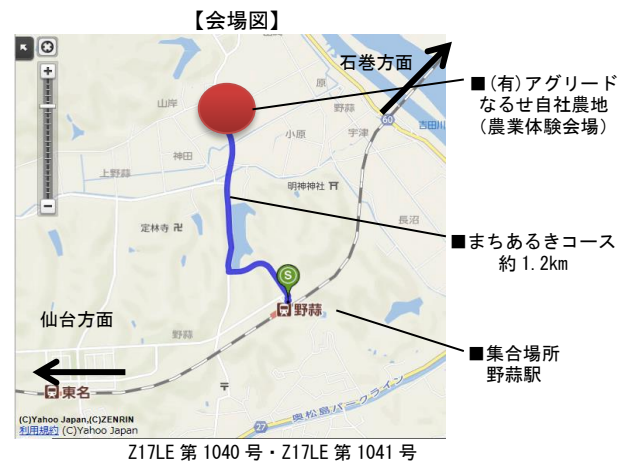
- 10:30 野蒜駅集合・受付
- 10:40~11:15 現地ガイドとまちあるき
- 11:15~12:45 枝豆・サツマイモの収穫体験
- 12:45~14:15 昼食(地元食材を使ったBBQ)
- 15:00 野蒜駅にてお土産を受け取り、解散

3 参加者

100名程度(主に第1回目の参加者様及び大人の休日倶楽部「趣味の会」会員様です)

4 関係者

- (1) 主催 東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社
- (2) 協賛 東松島市、東松島市観光物産協会、野蒜まちづくり協議会
一般社団法人東松島みらいとし機構、有限会社アグリードなるせ
株式会社菓匠三全、アサヒビール株式会社



【第1回イベントで植付けを行った枝豆】

(参考)「野蒜おかえりプロジェクト」について

「おかえり」という言葉には、地域の皆様の「震災で野蒜を離れてしまった方が再び野蒜を訪れるきっかけにして欲しい」という想いが込められています。第1回目のイベントには、かつて野蒜にお住まいであった方を含む73名にご参加いただき、枝豆とサツマイモの植付けを行いました。

※前回6月の様子



【語り部によるまちあるき】



【枝豆の植付】



【サツマイモの植付】



【地元の素材を使ったお土産】